

神々の深き欲望 (1968)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 175分
初公開日 1968/11/22
公開情報 日活

【解説】

神話が息づく南の島を舞台に、島を支配する因襲と葛藤する人々を通して人間の生と性を描いた人間ドラマの傑作。「にっぽん昆虫記」の今村昌平監督が初のカラー作品に挑んだ。現代文明と隔絶しているある南の島。二十数年前、島は暴風と津波が猛威を振るう。嵐が過ぎ去ると、根吉の作っている神田に真っ赤な巨岩が出現していた。島民たちは凶事の原因について話し合い、島の神事を司る根吉が妹ウマと淫らな関係にあるためだと彼らを罰する。そんなある日、東京から技師が開発工事の事前調査に訪れた。しかし、調査はことごとく島民の妨害に遭ってしまう。

【クレジット】

監督	今村昌平	
製作	山野井正則	
脚本	今村昌平	
	長谷部慶次	
撮影	栃沢正夫	
美術	大村武	
音楽	黛敏郎	Toshiro Mayuzumi
製作進行	長谷川和彦	
出演	三国連太郎	太根吉
	河原崎長一郎	太亀太郎
	北村和夫	刈谷
	沖山秀子	太トリ子
	松井康子	太ウマ
	加藤嘉	竜立元
	小松方正	島尻
	細川ちか子	東夫人
	扇千景	刈谷夫人
	浜村純	里德里
	殿山泰司	比嘉
	嵐寛寿郎	太山盛